

|                       |   |
|-----------------------|---|
| ID No.                | 3068  |
| 研究課題名                 | エイズウイルス感染ヒト化マウスモデルを用いた潜伏感染細胞の性状解析   |
| 研究代表者                 | 小柳 義夫(京都大学ウイルス・再生医科学研究所・教授)   |
| 研究組織<br>受入教員<br>研究分担者 | 佐藤 佳(東京大学医科学研究所・感染症国際研究センター・准教授)<br>三沢 尚子(京都大学ウイルス・再生医科学研究所・特定研究員)<br>小杉 優介(京都大学ウイルス・再生医科学研究所・大学院生)   |
| 研究報告書                 | <p><u>1. HIV感染ヒト化マウスを用いたシングルセルオミクス解析</u></p> <p>レポーター遺伝子としてGFP遺伝子を組込んだ組換えウイルスHIV1-GFPをヒト化マウスに接種し、感染細胞(GFP陽性細胞)と非感染細胞(GFP陰性細胞)をそれぞれ、P3実験室に設置しているセルソーターを用いて分取・単離した。その細胞を、P3実験室に設置しているシングルセル分離機器C1(フリューダイン社)を用いてシングルセル化し、得られたcDNAを用いてsingle cell RNA sequencing (scRNA-Seq)を実施した。得られた結果をバイオインフォマティクス解析することにより、生体内におけるHIV感染細胞特異的に変動する遺伝子群の同定、および、生体内におけるHIV感染細胞の不均一性(heterogeneity)を定量的に描出した。</p> |